

- 歯科・口腔外科を受診する場合はこのカードをご提示ください。



**私はビスフォスフォネート系薬剤による  
治療を受けています。**

病院名・薬局名(連絡先)

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> アクトネル錠  | <input type="checkbox"/> アレディア点滴静注用                 |
| <input type="checkbox"/> ダイドロネル錠 | <input type="checkbox"/> ゾメタ点滴静注用                   |
| <input type="checkbox"/> フォサマック錠 | <input type="checkbox"/> テイロック注射液                   |
| <input type="checkbox"/> ベネット錠   | <input type="checkbox"/> アレンドロン酸ナトリウム錠              |
| <input type="checkbox"/> ボナロン錠   | <input type="checkbox"/> リセドロン酸ナトリウム錠               |
| <input type="checkbox"/> ボノテオ錠   | <input type="checkbox"/> その他 { <input type="text"/> |
| <input type="checkbox"/> リカルボン錠  |   |

年 月 日から ( 年 月 日まで)

**ビスフォスフォネート系薬剤**を使用しています。



## 歯科・口腔外科の先生方へ

患者さんはビスフォスフォネート系薬剤の治療を受けているか、治療を受けたことがあります。

- 顎骨壊死・顎骨骨髓炎があらわれることがあるので、抜歯等の侵襲的歯科処置はできるかぎり避けてください。
- 処方の変更や中止の要否を処方医にご相談ください。
- 異常を感じた場合すみやかに受診するようにご説明ください。
- 口腔内を清潔に保つよう、ご指導ください。



## これからこの薬剤で 治療される患者さんへ

医師、歯科医師と相談の上、  
できるかぎり抜歯などの歯科治療は、  
この薬剤の治療を始める前に済ませ  
てください。

## この薬剤で治療中の患者さんへ

- ブラッシングなどで口腔内を清潔に保ってください。
- 定期的な歯科検査を受けてください。
- 抜歯などの治療はできるかぎり避けるようにしてください。



- 下記の症状があらわれた場合は、  
医師、歯科医師、薬剤師など  
にご相談ください。



- あごの痛み
- 歯のゆるみ
- 歯ぐきの腫れ など